



学生自身、教官、そして父母の皆様、国家試験に対する意識改革を!

～平成24年第106回医師国家試験結果報告～

医学科同窓会 副会長 田名 毅 (4期生)
(首里城下町クリニック第一 院長)

今回の医師国家試験は、大学ごとの比較でみた場合残念な結果になりました。国立大学では最下位、私立大学を入れた80校中で78位という結果でした。国家試験全体の合格率は90%になっていますが、これは国があらかじめ決めた数字(初期臨床研修医の定員)とのことです。つまり、資格試験とはいっても実際には選抜試験(点数の絶対評価ではなく、順位で決定する)になっているわけです。これから試験を受ける在校生の皆さん、また大学の教官はこの点を踏まえて、全国の医学生の習熟レベルを常に意識した国家試験の対策を立てて欲しいと思います。

我々同窓会も以下の二つの活動を行っています。(1)6年生が早く試験の準備にとりかかる環境を作ることを目的として、春に開催される全国模試の全額援助。(2)中央の医師国家試験対策予備校の講師を大学に招いて、学生・教官それぞれに講演会の開催(1年に1回)。

昨年の夏の全国模試の琉球大学の成績は中間位にありましたが、最終的な結果は上記のようにになりました。合格率を上げるためには他大学の国家試験対策を参考にする必要があります。実際、私立大学ではかなり早い段階で国家試験の準備をはじめているという情報があります。また、選抜試験になったことを意識してか、成績下位の学生(under 20 or 30)を対象に大学が特別講座を行ったり、卒業生や教官がワンツーマンで指導に入っている大学もあると聞いております。まずは学生自身、教官の国家試験に対する意識改革が必要ですが、父母の皆様も「国家試験の準備を早めに、かつ十分に行うように」と学生に声をかけて頂けたら幸いです。全国で活躍する同窓生が胸をはって、国家試験の成績を話せるようになる日が来ることを切に願っております。

琉球大学年次別医師国家試験合格状況

(平成24年3月)

卒期	卒業年	受験者数	合格者数	合格率		順位	
				琉球大学(%)	全国平均(%)	(国立43校)	(国公立80校)
1	S62	71	68	95.8	91.0	7	
2	S63	101	94	93.1	85.8	6	
3	H1	117	109	93.2	91.0	10	
4	H2	103	93	90.3	87.3	14	
5	H3	103	90	87.4	88.3	30	
6	H4	109	92	84.4	87.0	31	
7	H5	108	97	89.8	92.3	34	
8	H6	105	97	92.4	88.4	12	16
9	H7	104	93	89.4	89.7	20	34
10	H8	111	106	95.5	91.5	9	18
11	H9	87	81	93.1	89.4	8	19
12	H10	112	100	89.3	89.6	26	49
13	H11	108	93	86.1	84.1	23	36
14	H12	113	90	79.6	79.1	34	51
15	H13	114	101	88.6	90.4	40	59
16	H14	127	114	89.8	90.4	31	49
17	H15	106	90	84.9	90.3	42	72
18	H16	120	99	82.5	88.4	42	71
19	H17	107	86	80.4	89.1	43	74
20	H18	127	112	88.2	90.0	32	57
21	H19	104	87	83.7	87.9	42	66
22	H20	129	109	84.5	90.6	43	73
23	H21	119	103	86.6	91.0	43	71
24	H22	105	92	87.6	89.2	36	59
25	H23	106	88	83.0	89.3	42	73